

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名:環境生活部

1 指定管理者の概要等

施設の名称および所在	三重県総合文化センター（三重県立図書館を含む） （津市一身田上津部田 1234 番地） 三重県総合博物館（津市一身田上津部田 3060 番地） 三重県立美術館（津市大谷町 11 番地）
指定管理者の名称等	公益財団法人三重県文化振興事業団 理事長 伊藤 歳恭 （津市一身田上津部田 1234 番地）
指定の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
指定管理者が行う管理業務の内容	1 文化交流ゾーンに係る広報等の業務 2 三重県総合文化センターの管理運営及び施設貸出サービス 3 文化会館が提供する各種サービス （音楽・演劇等公演の提供、文化芸術に関する人材育成研修等） 4 生涯学習センターが提供する各種サービス （生涯学習社会づくりに資する情報提供、講座・研修、視聴覚教材・機材の貸出等） 5 男女共同参画センターが提供する各種サービス （男女共同参画社会づくりに資する情報提供、研修、相談、調査研究等） 6 三重県総合文化センター P R 事業等 7 三重県立図書館の施設及び設備の維持管理等に関する業務 8 三重県総合博物館の施設及び設備の維持管理等に関する業務 9 三重県立美術館の施設及び設備の維持管理等に関する業務 10 三重県立美術館の施設貸出サービス

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R2	A		総合文化センターについて、計画的な修繕や照明・空調の管理徹底等省エネ取組の実施、防災訓練の実施など適切な施設管理を行っているほか、アンケート等によりニーズを把握し、サービス改善をはかっている。 新型コロナウイルス感染症拡大時においても自ら作成した「消毒マニュアル」による徹底した施設・設備の消毒作業の実施など、安心・安全な施設の運営に努めた。 また、一部指定管理である総合博物館、県立美術館、県立図書館の施設についても、適切な維持管理を行っており、県立文化施設との連携取組の推進も積極的に行っている。
R3	A		
R4	A		
R5	A		
R6	A		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R2	B		クラウド型貸館予約システムや電子マネーの継続運用などによる利用しやすい施設づくりやおまかせサービスの充実など、きめ細かなサービスを行っている。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、来館者数や貸施設利用率が大きく落ち込んだ時期においても、オンライン会議等の普
R3	B		
R4	B		

R5	B	—	及に応じて光高速通信サービス（現在は廃止）を開始するなど県民ニーズに応じたサービスに努めた。 また、低利用率施設の利用率改善対策のため、新たな利用方法の提案や設備改良を行うなど、利用者サービスの向上や利便性の向上が常に意識されており、貸施設利用者満足度は高い水準を維持しているほか、貸施設利用率についても回復基調にある。
R6	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	6,053,139,000	事業費	841,320,115
利用料金収入	617,777,993	管理費	6,363,307,619
その他の収入	617,373,366	その他の支出	0
合計 (a)	7,288,290,359	合計 (b)	7,204,627,734
収支差額 (a)-(b)	83,662,625		

※参考

利用料金減免額	—
---------	---

5 成果目標およびその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標およびその実績							
			成果目標項目		目標値 (R6)	R2 実績値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R6 実績値
R2	B		各施設の利用率(基準値から5年間で1ポイント増)	文化会館	62.7%	62.3%	70.1%	62.5%	50.4%	47.4%
				生涯学習センター	18.9%	21.7%	27.9%	19.2%	11.7%	10.8%
				男女共同参画センター	19.1%	20.9%	30.8%	18.0%	10.8%	10.0%
				県立図書館	37.2%	41.7%	49.8%	38.7%	31.6%	30.1%
				総合博物館	42.6%	45.4%	55.0%	44.8%	28.6%	30.0%
				県立美術館	40.9%	42.6%	49.1%	38.9%	26.8%	26.3%
R3	B		総合博物館・県立美術館・県立図書館との事業連携数	5回	2回	4回	7回	5回	9回	
			総合文化センター来館者数(図書館来館者を除く。)	745,000人	160,392人	279,950人	498,222人	535,618人	728,311人	
			総合文化センター来館者満足度(4段階評価で3以上)	90.0%	90.3%	96.3%	95.6%	95.0%	89.6%	

R4	B		総合文化センター貸 施設利用率	80.0%	49.6%	57.7%	70.5%	74.0%	74.9%
			総合文化センター貸 施設利用者満足度(4 段階評価の4)	83.0%	88.2%	91.1%	90.1%	92.8%	93.7%
			文化会館公演事業入 場率	80.0%	84.0%	66.0%	63.0%	61.0%	83.0%
R5	B		文化会館 事業参加者満足度 (5段階評価で4以 上)	95.0%	97.1%	96.3%	96.5%	96.7%	96.8%
			生涯学習センター事 業参加者数	18,500 人	8,766 人	12,993 人	15,028 人	16,686 人	17,739 人
			生涯学習センター 事業参加者満足度 (4段階評価の4)	77.0%	80.4%	78.2%	83.0%	84.2%	82.5%
R6	B		男女共同参画センタ ー主催事業参加者数	13,000 人	7,695 人	13,007 人	12,430 人	15,500 人	15,987 人
			男女共同参画センタ ー事業満足度(4段階 評価の4)	81.0%	82.4%	81.5%	88.5%	88.6%	84.8%
			県立美術館貸施設 (県民ギャラリー)利 用率	70.0%	18.9%	45.6%	52.6%	39.8%	41.0%
全期間におけるコメント									
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、来館者数や貸施設利用率は大きく落ち込んだ時期があるものの、令和3年度以降は回復基調にある。満足度に係る項目については5年間高い水準を維持しており、適切な管理運営が行われたと考える。最終年度となる令和6年度においては、13項目中7項目で目標を達成し、特に来館者数については開館30周年記念事業が好評を得たこともあり、前年度比約19万人増という結果となった。									

6 総括評価

○これまで蓄積したノウハウを生かし、クラウド型貸館予約システムや電子マネーの継続運用などによる利用しやすい施設づくりを行っているほか、おまかせサービスの充実、文化棟・フレンテ棟のトイレ洋式化改修など、利用者サービスの向上や利便性の向上が常に意識されている。

○東紀州地域からのバスツアーの実施、県産品の販売など直営ショップの魅力的な商品展開、情報誌「Mニュース」やホームページ、SNSを活用した情報発信などにより、新規顧客の開拓を図っている。

○魅力ある公演・講座等の実施、県内市町と連携したアウトリーチ事業や研修事業、次世代育成事業等を通じ、県の文化芸術・生涯学習・男女共同参画推進の拠点施設としての機能を発揮している。

○危機管理マニュアルを整備し、防災訓練・避難誘導訓練を定期的に行い、職員の防災・危機管理関連資格取得を促進するなど、常に安全・安心な施設づくりを意識して管理運営を行っている。

○県立文化施設の取組について、Mニュース等で周知するほか、子ども向けアートイベントや講座等で他の県立文化施設と積極的に連携取組を行っている。

○県民のニーズを把握し、きめ細かなサービスの提供や魅力ある事業展開に努め、令和6年度には来館者数がこの5年間で過去最高となった。成果目標についても、来館者数など達成できなかった部分があるものの、満足度に係る項目については5年間高い水準を維持しており、総合文化センターが利用者にとって使いやすい施設として管理運営されてきたものと評価する。

※「2 管理業務の実施状況」の自己評価：

- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
「B」 → 業務計画を順調に実施している。
「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※「3 施設の利用状況」、「5 成果目標およびその実績」の自己評価：

- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
- 「B」 → 当初の目標を達成している。
- 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
- 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

※県の評価：

- 「+」（プラス） → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
- 「-」（マイナス） → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
- 「 」 （空白） → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。